

**第63回日本医学検査学会 行列ができるスキルアップ研修会 partV
神経伝導検査研修会**

『糖尿病性神経障害における神経伝導検査の標準化に向けて』

【開催日時】

平成26年5月16日（金）（第63回日本医学検査学会前日）14:00～18:00

【会場】

朱鷺メッセ（新潟県新潟市中央区万代島6番1号）第5会場B（中会議室201B）

【参加費】

日本臨床衛生検査技師会会員：3,000円 非会員：6,000円

【主催】

社団法人新潟県臨床検査技師会

【申込方法】

募集人員56名

参加は下記ホームページからの事前申込み制です（事前登録のお申し込み期間は、平成26年3月1日～4月30日まで）。但し、定員に満たないは当日参加も可能です。

ホームページ http://63jamt.jtbcom.co.jp/skill_up.html

【プログラム】

①講演「糖尿病性神経障害の神経伝導検査」

②ライブデモ「糖尿病性神経障害の神経伝導検査方法」

青森県立中央病院 神経内科 馬場正之 先生

③実技講習

グループ実技 1グループ7人か8人

〈実習内容〉1人当たり15分位の実技時間の中で、下記項目を選択して行なう予定

上肢：正中神経（MCS・SCS・F波）、尺骨神経（MCS・SCS・F波）

下肢：腓骨神経（MCS）、後脛骨神経（MCS・F波）、腓腹神経（SCS）

講師

医師：青森県立中央病院神経内科部長 馬場正之

技師：市川市リハビリテーション病院 高橋 修、熊本機能病院 片山雅史、国立国際医療センター 植松明和、大垣市民病院 石郷景子、太田総合病院附属太田西ノ内病院 相原理恵子、東邦大学医療センター大森病院 杉山邦男、杏林大学付属病院 木崎直人、富永草野病院 鈴木善雄

※JAMT生涯教育研修制度 専門20点

【参加される方へ】

実技講習の被験者は、受講者に行っていただきます。上肢は肘上部まで、下肢は膝上部まで露出できる服装でお越しください。